

— 京都で家を建てたい方・リフォームしたい方へ —

いかしませんか 京町家の知恵

新町家

京都の美しい町並みを形成している京町家には、先人の生活の知恵や工夫が凝縮されています。

「新町家」とは、そんな京町家の特性をいかしながら、
現代のライフスタイルに合うように新しくつくられた住宅です。
京都らしく、快適で魅力的な新町家で暮らしてみませんか？

提供：(株)八清

建築事業者や実例を調べたい！

新町家パートナー事業者を紹介しています！

京都市のホームページで、新町家の趣旨に賛同し、京町家の知恵を取り入れた住宅の供給など、新町家の普及に取り組む事業者（新町家パートナー事業者）や、各事業者の建築実例を紹介しています。京都市内で住宅を建てる際の、建築会社や建築実例探しの参考にしてください。

いかしませんか
京町家の知恵



「新町家」についてもっと詳しく知りたい！

京町家の知恵をいかした住宅を建てるための
ガイドブック「新町家のすすめ」

京町家の知恵をいかした住宅（新町家）を建てるための考え方や、伝統的な京町家の知恵をいかすための工夫を解説したガイドブック「新町家のすすめ」を発行しています。ホームページからダウンロードしていただくか、京都市・まち再生・創造推進室の窓口でも配布しています。



問合せ先

京都市 都市計画局 まち再生・創造推進室（京町家担当）
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
上本能寺前町488番地 分庁舎2階8番窓口
TEL：075-222-3503 FAX:075-222-3478
E-mail:machisai@city.kyoto.lg.jp

ホームページはこちら！

新町家 検索



京都市
CITY OF KYOTO

京都市は接続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



発行：京都市 都市計画局 まち再生・創造推進室／令和3年3月発行
＜本事業は宿泊税を活用しています＞ 京都市印刷物：第024875号

古くから受け継がれてきた京町家の知恵や工夫は、ニーズに合わせて現代の住宅に取り入れることができます。例えば、こんな工夫を取り入れてみませんか？



趣味を楽しむスペースがほしい

玄関や炊事スペース、庭への通路として使われてきた土間空間ですが、現代の暮らしでも多様に使える便利な空間として見直されています。家の中にありながら土足であがれて、掃除も楽なので、DIYやガーデニングなど、土の汚れが気になるような趣味の空間や、子どもの遊び場として使えます。

他にこんな使い方も

- ①ちょっとした接客スペースとして。部屋にあがってもらわなくてもよいので、気軽に応接できます。
- ②夏の暑さ対策や湿気対策に、土間空間を表から裏まで通すことで、風通しが良くなります。
- ③収納空間として。ベビーカーや自転車、濡れた雨具などを置いておくことができます。



部屋をフレキシブルに使いたい

京町家は、ふすまや障子といった簡単に外せる建具や、つい立等の道具類により、フレキシブルにその空間を使えるようになっています。

現代の住まいでも、引き戸で部屋を仕切ること、必要に応じて空間を一体的に使ったり、閉め切ってテレワークのための個室として使うなど、多様な使い方ができるようになります。

季節や自然を楽しみたい

京町家では、うまく自然を暮らしに取り込み、自然と付き合い、季節を楽しむ工夫を重ねてきました。リビングから眺められる庭を設けたり、季節のお花や飾りを置ける、ちょっとした「しつらい空間」をつくることで、自然や季節感を楽しむことができます。



空気をきれいに保ちたい

土壁には空気をきれいに保つ効果や室内の調湿効果が、漆喰壁には防水性や抗菌性があるとされており、室内を快適に保ちます。

※現代の技術では、土壁に断熱材を入れることが可能



また、地域の卓越風向や近隣の建物配置を踏まえながら、風の通り道をつくることで、十分な換気を行うことができます。

町並みにあったデザインにしたい

町並みのスケール感や昔ながらの地割りに配慮することで、新しい住宅でも京都の町並みに溶け込みやすくなります。

